

靴の脱ぎ方であなたがわかる。

母

私が中学一年生の時、突然母から学校を少し休んではどうかと言われました。なぜかと聞くと「あなたの靴の脱ぎ方でわかるから」と言われたのです。私はその少し前からずっと学校でつらいことがありましたが、母には話していなかったので驚きました。

今も母は私が帰宅すると靴の脱ぎ方を見ているようです。楽しかった日、疲れた日、嫌なことがあった日、みんな母にわかってしまいます。中学生の私は何でも親に話す年代ではないので、多くを報告したりはしません。それでも母が私の靴の脱ぎ方をしっかり見ていてくれるとわかっているのです。私もあえて直したり丁寧にそろえたりしないようにしています。それが私なりの母への報告です。

受賞にあたって

母は勘が鋭く、靴などを見てズバリ言い当てられるので、正直嫌だと思う日もあります。中学一年生の時も、言われた時は受け入れられず、その後も学校に行っていました。1カ月ぐらいて、母の言葉を思い出し、「つらい」と母に伝えました。母は「話してくれてありがとう」と言っていて、しばらく学校を休ませてくれました。休んだことでリフレッシュになり、行くだけで大変だった日々から解放されて、自分のことに向き合えるようになりました。

母を安心させたい気持ちもあるけれど、学校のことを何でも話す年代ではないので、やはり靴はそのままだしています。母には「そろえなさい」と言われますが、「報告だから」と応えています。でももしもこの先、何かあったら、今度はきちんと話そうと思います。